



とことん！小説祭り！！

小説には、喜び、悲しみ、友情、愛、別れ…など人生で経験する様々な事が描かれています。小説を読むことによって、私達は他人の人生を追体験し、それを自分の人生に活かしていくのかもしれませんが。今回は、小説を4つのカテゴリに分け、それぞれ難易度をつけて紹介しています。

初級★ 中級★★ 上級★★★ あなたにぴったりの小説を見つけてください。

主人公は中高生！学校にはドラマがいっぱい！読書が苦手なあなたはここから！

『なりたい二人』★

令丈ヒロ子／作
PHP 研究所 Y 913

『部長会議はじまります』★★

吉野万理子／作
朝日学生新聞社 Y 913

『六番目の小夜子』★★★

恩田陸／著
新潮社 Y 913

作ろうと思っても作れないのが幼なじみ！けれども、主人公のちえりは、パツとしない幼なじみのムギと付き合っているのかと言われてから距離を置くように。そんな時に、学校で職業研究を課せられ、なりたくないことがない二人が組むことに。

家族や友達を巻き込んで、課題発表へ向けて大奮闘！（担当 T）

中高一貫校で、文化祭ジオラマ破壊事件・練習棟解体による活動場所問題が起こる。それまで形だけの部長会議をしていたが、文化部・運動部長たちが、解決のために本気を見せる！と言っても一筋縄では解決しない。部長・部員それぞれの立場の思い・行動が交錯して…。

中高生なら「わかる！」の共感の1冊。（担当 T）

数十年間、ある高校に「サヨコ伝説」が密かに伝わる。三年に一度、サヨコと呼ばれる生徒が、見えざる手によって選ばれるのだ。

「六番目の小夜子」が選ばれる今年、美しく謎めいた津村沙世子が転校してきた。彼女は一体！？

ミステリー・恋愛・青春小説。おもしろいと思ったら、次は同著者の『夜のピクニック』をどうぞ。

（担当 T）

読み継がれているのにはわけがある！おすすめ！海外の古典児童文学

『あしながおじさん』★

ウェブスター／作 恩地三保子／訳
偕成社 K933

『赤毛のアン』★★

L・M・モンゴメリー／著
掛川恭子／訳 講談社 K933

『二年間の休暇(上下)』★★★

ジュール・ヴェルヌ／作
私市保彦／訳 岩波書店 K953

孤児院育ちのジルーシャは、文才を認められ、見知らぬお金持ちの援助で大学に進学することに！

条件は1つ、そのお金持ち“あしながおじさん”にあてて、毎週手紙を書くこと。ジュディと名を変えた彼女は、大学生活についてゆかいな手紙を送るが…。さて、“あしながおじさん”とは一体誰？（担当 0）

カスパート兄妹の家にやってきた孤児のアンは、赤毛にそばかす、そして想像力豊かな女の子。

想像に夢中になりすぎて様々な失敗をしつつも、美しい自然の中で、アンは明るく健やかに成長していく。

どんな時もユーモアを忘れないアンは、きっとあなたの生涯の友になる。（担当 0）

嵐の中を漂流する1隻の帆船。乗っているのは、8歳から14歳の少年が15人だけ！なんとか無人島に漂着したものの、頼るべき大人が一人もない島で、少年達は生き延びることができるのか？

知恵と工夫と勇気で、たくましく生きる少年たちのサバイバルストーリー。（担当 0）

読み始めたら止まらない！ミステリー小説の世界へようこそ！

『名探偵カッレくん』★

アストリッド・リンドグレン／作
尾崎義／訳 岩波書店 K949

スウェーデンの静かな街に住むカッレは、名探偵に憧れる13歳。毎日、探偵の訓練に励んでいるのに、ちっとも事件が起きやしない。そんな中、怪しい男が街にやってきた！今度こそ、事件の予感！？冷静な観察と推理、そして勇気、カッレの大人顔負けの活躍を見逃すな！（担当0）

『探偵は教室にいない』★★

川澄浩平／著
東京創元社 Y913

女子バスケ部の真史（まふみ）は、差出人不明のラブレターを受け取った。困った真史は、幼なじみの少年・歩（あゆむ）に相談することに。歩の推理によって浮かび上がってきたのは、意外な人で…。中学生の日常に潜む謎をめぐる、爽やかでちょっぴりほろ苦い青春ミステリー短編集。（担当0）

『オリエント急行の殺人』★★★

アガサ・クリスティー／著
山本やよい／訳 早川書房 933.7

雪で立ち往生した寝台列車・オリエント急行の中で、一人の男が殺された。偶然乗り合わせた名探偵ポアロは、事件解決に乗り出すが、乗客にはみな完璧なアリバイがあつて…。ミステリーの女王・クリスティーの中でも屈指の名作！君はこの事件の結末に驚愕する…！（担当0）

歴史に埋もれた喜怒哀楽がここにはある。時代小説を読もう！

『肥後の石工』★

今西祐行／作
岩波書店 K913

熊本石工たちは、鹿児島城主に頼まれ、大きな石の橋を建てた。この橋には、城を守るための秘密のしかけがあった。しかし、石工達はこれを知るとゆえに完成したら、城主たちに命を狙われてしまう。ひとり生き残った石工頭の岩永三五郎は、村へ帰ったが…。過酷な運命を背負いながらも、強く生きる名職人の姿にひきつけられます。（担当1）

『さぶ』★★

山本周五郎／著
新潮社 913.6

表具屋で働く男前で器用な栄二と不器用でぐずなさぶは、幼なじみだった。ある日、栄二は身に覚えのない盗みの罪を着せられたことがきっかけで、人足寄場に送られた。心を閉ざした栄二だが、寄場で出会った仲間、栄二を想うおすえ、そして、さぶの友情…多くの人の力により、栄二は少しずつ変わっていく。人情あふれる熱い話を読みたい人は是非どうぞ！（担当1）

『怒る富士（上下）』★★★

新田次郎／著
文藝春秋 913.6

江戸時代中期、富士山大噴火により、麓の町の人々は、飢えに苦しんでいた。関東郡代である伊奈忠順は、村の復興を任せられたが、政治的な争いに巻き込まれ、復興は困難を極めた。苦しむ人が増える中、民を救うために伊奈忠順がとった行動とは？ボリュームがある本ですが、全部読んだら地元（川口市）の偉人、伊奈忠順をもっと調べたくなるはず。（担当1）



図書館では、本の貸出はもちろん、調べもののお手伝いもしています。インターネットの検索だけじゃわからないことも、実はまだまだあるんです。調べたいことがあったら、まずは図書館の人に聞いてみよう！



Twitterをやっているよ！



編集後記

（担当0）『赤毛のアン』を愛読すること20余年！作者・モンゴメリーのユーモアと人間描写には脱帽です。

（担当1）時代物3冊の主人公は大きな苦難を背負っています。もし自分がこの立場なら…考えるだけでおそろしいです。

（担当T）私の幼稚園からの幼なじみR。今も、私の過ち・弱音に対して、一言活を入れてくれる。その存在に感謝です。